

PENTAX



645 NII

使用説明書

カメラの正しい操作のため、ご使用前に必ずこの使用説明書をご覧ください。

このたびはペンタックス中判カメラ **645nII** をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

カメラを十分にご理解してお使いいただくため、この説明書を最後までお読みいただきますようお願いいたします。なおこのカメラには、機能を撮影スタイルに合わせて設定できる10項目のペンタックスファンクション機能がありますが、本文中では基本的にその初期設定（工場出荷状態）の内容を基に説明を行っています。

記号について

操作の方法	
注目してください	
点滅します	

商標について

PENTAXおよびペンタックス、smc PENTAXはH O Y A 株式会社の登録商標です。

「林檎の秘密」(有料)

すぐに役立つ写真の基礎知識



露出の仕組みや光の測り方、ピントの合わせ方など写真の基礎を豊富なイラストと作例でわかりやすく解説しています。お買い求めは、ペンタックスサービス窓口・ペンタックスファミリーまたは、最寄りのカメラ店で。

本文中のイラストおよび液晶モニターの表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

カメラを安全にお使いいただくために

この製品の安全性については十分注意を払っておりますが、下記マークの内容については特に注意してお使いください。

警告

このマークの内容を守らなかった場合、人が重大な傷害を受ける可能性があることを示すマークです。

注意

このマークの内容を守らなかった場合、人が軽傷または中程度の傷害を受けたり、物的損害の可能性のあることを示すマークです。

 は、禁止事項を表わすマークです。

 は、注意を促すためのマークです。

警告

-  ストラップが首に巻き付くと危険です。小さなお子様がストラップを首に掛けないようご注意ください。
-  望遠レンズを付けた状態で、長時間太陽を見ないでください。目を痛めることがあります。特に、レンズ単体では、失明の原因になりますのでご注意ください。

注意

-  電池をショートさせたり、火の中に入れてください。また、分解や充電をしないでください。破裂・発火の恐れがあります。
-  万一、カメラ内の電池が発熱・発煙を起こしたときは、速やかに電池を取り出してください。この場合、やけどに十分ご注意ください。

取り扱い上の注意

- 海外にお出かけの際は、国際保証書をお持ちください。また、旅行先での問い合わせの際に役立ちますので、製品に同梱しておりますワールド・ワイド・ネットワークも一緒にお持ちください。
- 汚れ落としに、シンナーやアルコール・ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 高温多湿の所は避けてください。特に車の中は高温になりますのでご注意ください。
- 防虫剤や薬品を扱う所は避けてください。また、カビ防止のためケースから出して、風通しの良い所に保管してください。
- このカメラは防水カメラではありませんので、雨水などが直接かかる場所では使用できません。
- 強い振動・ショック・圧力などを加えないでください。オートバイ・車・船などの振動は、クッションなどを入れて保護してください。
- 高温では液晶表示が黒くなることがありますが、常温に戻れば正常になります。
- 低温下では、液晶の表示応答速度が遅くなることもあります。これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。
- レンズキャップを外した状態でカメラを三脚などに取り付けたまま放置しないでください。太陽光によりカメラ内部を傷めることがあります。

- 長期間使用しなかったときや、大切な撮影（結婚式、旅行など）の前には、必ず試し撮りしてカメラが正常に機能しているかを確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用や逸失利益等）については、保証いたしかねます。
- 高性能を保つため、1～2年毎に定期点検をしてください。長期間使用しなかったときや、大切な撮影の前には点検や試し撮りをしてください。
- 急激な温度変化を与えると、カメラの外内に水滴が生じます。カメラをバッグやビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。
- カメラの使用温度範囲は-10℃～50℃です。
- カメラの中やフィルムバックにゴミや泥・砂・ホコリ・水・有害ガス・塩分などが付かないようにご注意ください。故障の原因になります。雨や水滴などが付いたときは、よく拭いて乾かしてください。
- レンズ、ファインダー窓のホコリは、きれいなレンズブラシで取り去ってください。スプレー式のブローアは、レンズを破損させる恐れがありますので、使用しないでください。

目次

カメラを安全にお使いいただくために	1
取り扱い上の注意	2
各部の名称	5
表示パネル／ファインダー内の表示ガイド	7
レンズ・アクセサリーとの組み合わせ	8

I カメラの準備と基本操作編

ストラップの取り付け	10
電池のセット	11
電源のON/OFF	13
●電池消費時の警告表示	14
レンズの着脱	15
120・220フィルムバック645の着脱方法	17
フィルムのセット	18
フィルム感度の設定方法	21
フィルムの取り出し	22
フィルムの途中巻き取り	23
大型アイカップの取り付け	24
ファインダーの視度調整	25

III

撮影編

撮影編の構成	26
基本的な撮影手順	28
オートフォーカス (AF)	30
マニュアルフォーカス (MF)	32
AFモード	
: シングル[S]	34
: コンティニアス[C]	35
AFエリア	
: 3点AF[]	36
: スポットAF[]	37
フォーカスロック撮影	38
プレビュー (絞込み)	40
1コマ撮影	41
連続撮影	41
セルフタイマー撮影	42
ミラーアップ	43
ミラーアップの解除	44

多重露出撮影	45
露出モード	
: プログラム自動露出	47
: 絞り優先自動露出	48
: シャッター優先自動露出	49
: マニュアル露出	51
: バルブ	53
● 1/2EVステップの シャッター速度設定方法	55
● 露出警告について	56
測光モード	
: 分割測光	57
: 中央重点測光	58
: スポット測光	59
露出補正	60
オートブラケット撮影	61
AEロック撮影	65
ストロボの使い方	66
日中シンクロ撮影	70
低速シンクロ撮影	71

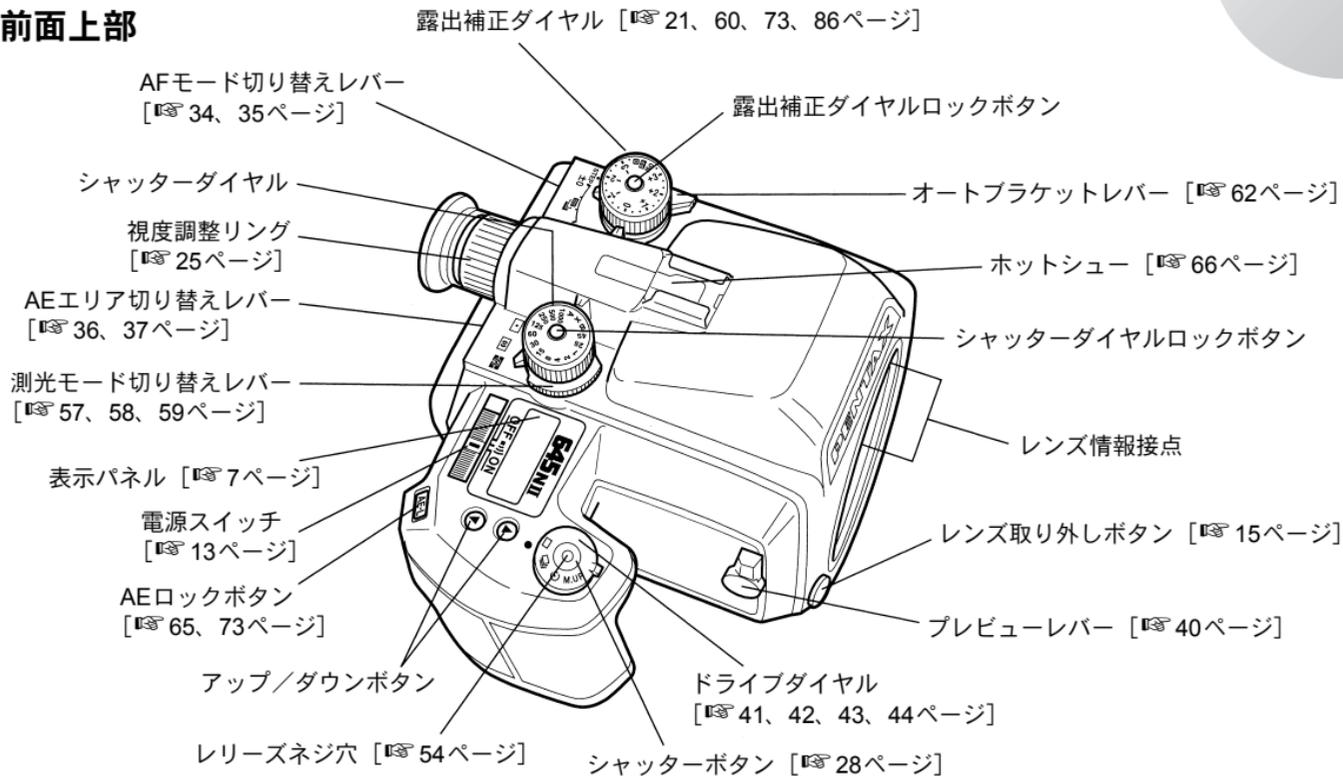


付録

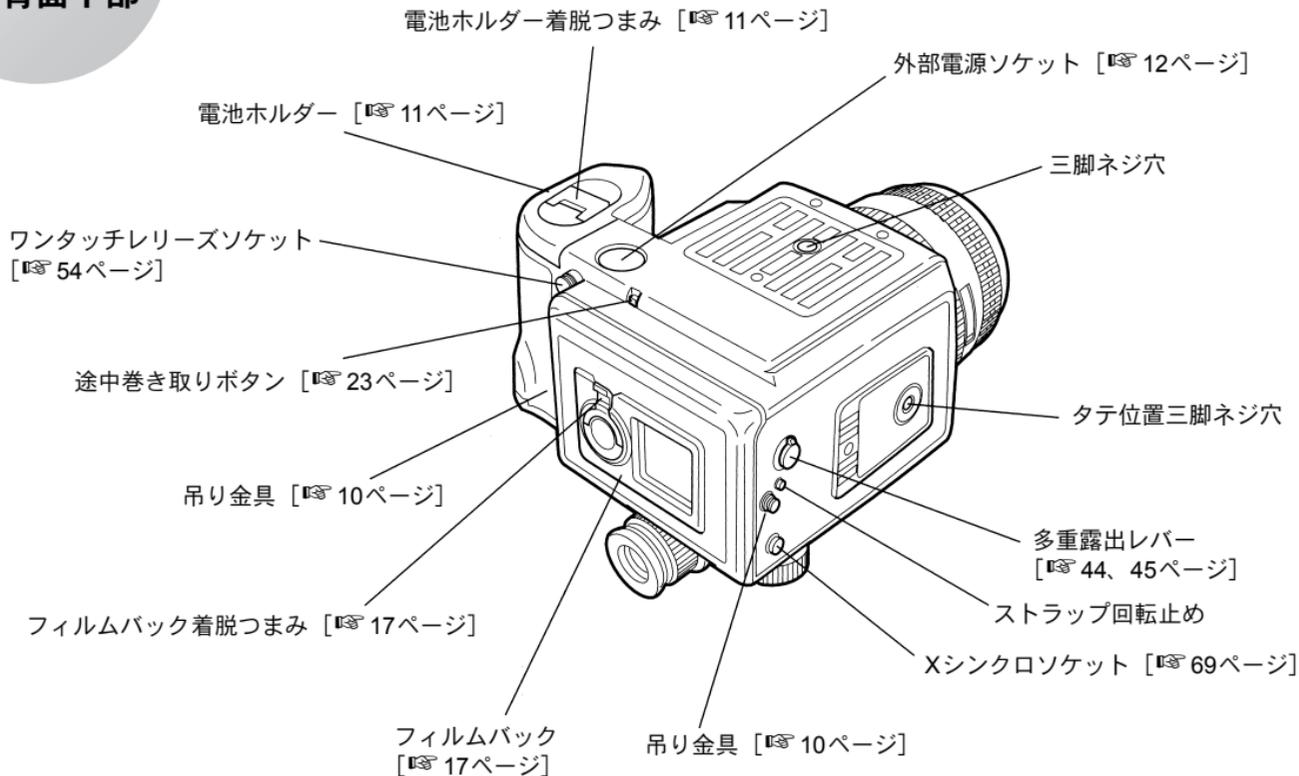
ペンタックスファンクション (PF)	72
撮影データの写し込み	83
専用アクセサリ [別売]	87
こんなときは?	90
主な仕様	92
さくいん	94
アフターサービスについて	96
ペンタックスファンクションの 設定表示一覧	97
ペンタックス ピックアップリペアサービス	巻末

各部の名称

前面上部

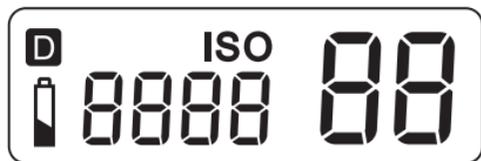


背面下部



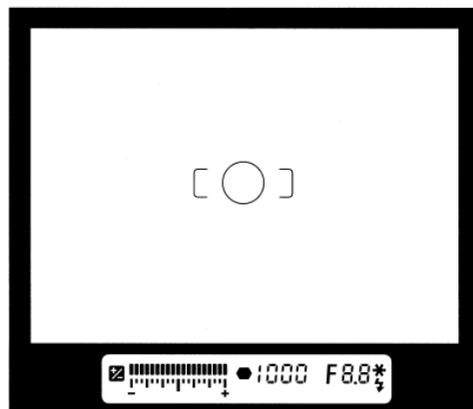
表示パネル／ファインダー内の表示ガイド

表示パネル



- D** : 撮影データ写し込み [☞ 83ページ]
-  : 電池消耗警告 [☞ 14ページ]
- ISO** : フィルム感度 [☞ 21ページ]
- 8888** : フィルム感度値 [☞ 21ページ]
- 88** : フィルムカウンター [☞ 20ページ]

ファインダー内表示



- : スポット範囲円 [☞ 37、59ページ]
- [○]** : AFフレーム
(3点AFフレーム) [☞ 36ページ]
- ☒** : 露出補正 [☞ 60ページ]
-  : バーグラフ [☞ 52、60、62、63、64ページ]
- : 合焦 (ピント情報) [☞ 28、30ページ]
- 1000** : シャッター速度
[☞ 47、48、50、52、56ページ]
- F8.8** : 絞り値
[☞ 47、48、50、52、53、56ページ]
- *** : AEロック [☞ 65ページ]
- ⚡** : ストロボ情報 [☞ 66ページ]

レンズ・アクセサリーとの組み合わせ

レンズ・アクセサリーとの組み合わせ時の各機能

機能	レンズ単体での使用		レンズ+リアコン バーター Aレンズ+ オート接写リングA	レンズ+ヘリコイド 接写リング 注1	レンズ+67レンズ用 アダプター 645
	A645レンズ	FA645レンズ	A、FA645レンズ	A、FA645レンズ	67レンズ
プログラム自動露出	○	○	○	×	×
絞り優先自動露出	○	○	○	○ 注2	○
シャッター優先自動露出	○	○	○	×	×
マニュアル露出	○	○	○	○ 注2	○
プログラムTTLオートストロボ撮影	○	○	○	×	×
TTLオートストロボ撮影	○	○	○	○	○
AF540FGZ、AF500FTZ、AF360FGZ、 AF330FTZ使用時の自動照射角変化	×	○	×	×	×
絞りA位置でのファインダー内の絞 り値表示	○	○	△ 注3	×	×
絞りA位置以外でのファインダー内 の絞り値目安表示	○	○	△ 注3	×	×
オートフォーカス	×	○	×	×	×
マニュアルフォーカス時のファイン ダー内合焦表示 注4	○ 注5	○ 注6	○	○ 注5	○ 注5
分割測光、中央重点測光、スポット 測光切り替え	○	○	○	△ 注7	△ 注7
フィルムへの焦点距離データの写し 込み	×	○ 注8	×	×	×

注1：ヘリコイド接写リング同様、情報接点のないアクセサリはこの項目にあてはまりません。

注2：絞込み測光になります。

注3：オート接写リングA使用時は、全てのレンズでレンズの絞り値そのままが表示されます。

リアコンバーター A645 2X使用時は、全てのレンズでレンズの絞り値がそのまま表示されます。

リアコンバーター A645 1.4Xは、専用設計のため、A*645 300mm F4・FA*645 300mm F4以外のレンズとの組み合わせでは表示内容に違いを生じます。

[レンズの絞り値をそのまま表示]

・FA645 300mm F5.6 ・FA645 400mm F5.6 ・A*645 600mm F5.6

[組み合わせるとレンズとの合成絞り値を表示]

・A645 200mm F4 ・FA645 200mm F4 ・A*645 300mm F4 ・FA*645 300mm F4

・A645マクロ 120mm F4 ・FA645マクロ 120mm F4

[組み合わせるレンズの2絞り絞った値を表示]

(例) レンズの絞り値がF4の場合、F8を表示

・FA645 150mm F2.8

注4：レンズ単体、もしくはアクセサリと組み合わせた場合の合成換算絞り値がF5.6以上明るい場合のみ。

注5：A645マクロ 120mm F4は、等倍～1/2倍においての作動は保証できません。

AFエリアの設定が3点AFになっている場合でも、合焦表示はスポットAFでおこなわれます。

注6：AFエリアの設定が3点AFになっている場合は、合焦表示も3点AFでおこなわれます。

注7：分割測光を選択しても中央重点測光になります。

注8：FA645 45～85mm F4.5、FA645 80～160mm F4.5は近似値が写し込まれます。